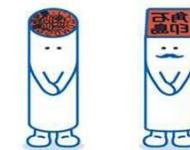


事業者の皆さま向け

電子契約のご利用について

GMOグローバルサイン・ホールディングス
電子契約事業部

電子印鑑なら
GMOサイン



会社紹介

- 1 電子契約とは
- 2 契約締結の流れ
- 3 電子署名の確認方法
- 4 困った時は





GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26- 1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者	青山 満
設立	1993年12月
資本金	9億1,690万円（2019年12月）
従業員数	社員932名（2019年12月）
株式	東京証プライム（証券コード 3788）
加盟団体（抜粋）	日本ネットワークセキュリティ協会 トラストサービス推進フォーラム デジタルトラスト協議会



クラウド・ホスティング、セキュリティ事業をはじめ、
幅広いラインナップでお客様のビジネスを支えています。

クラウド・ホスティング
事業

- 販売実績24年
- ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上

セキュリティ・電子認証
事業

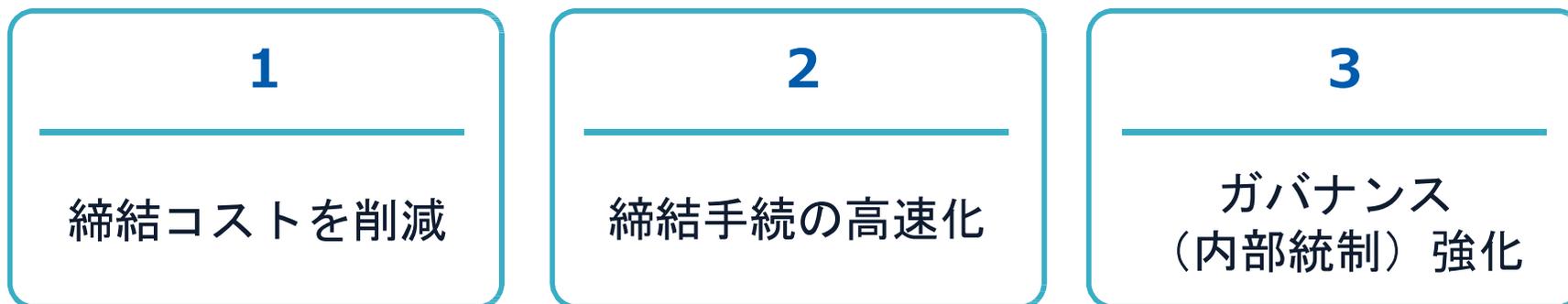
- 電子証明書発行実績累計 2,500万枚以上
- SSLサーバ証明書発行実績 440万枚以上
- 国内シェアNo.1 / 海外シェアNo.3



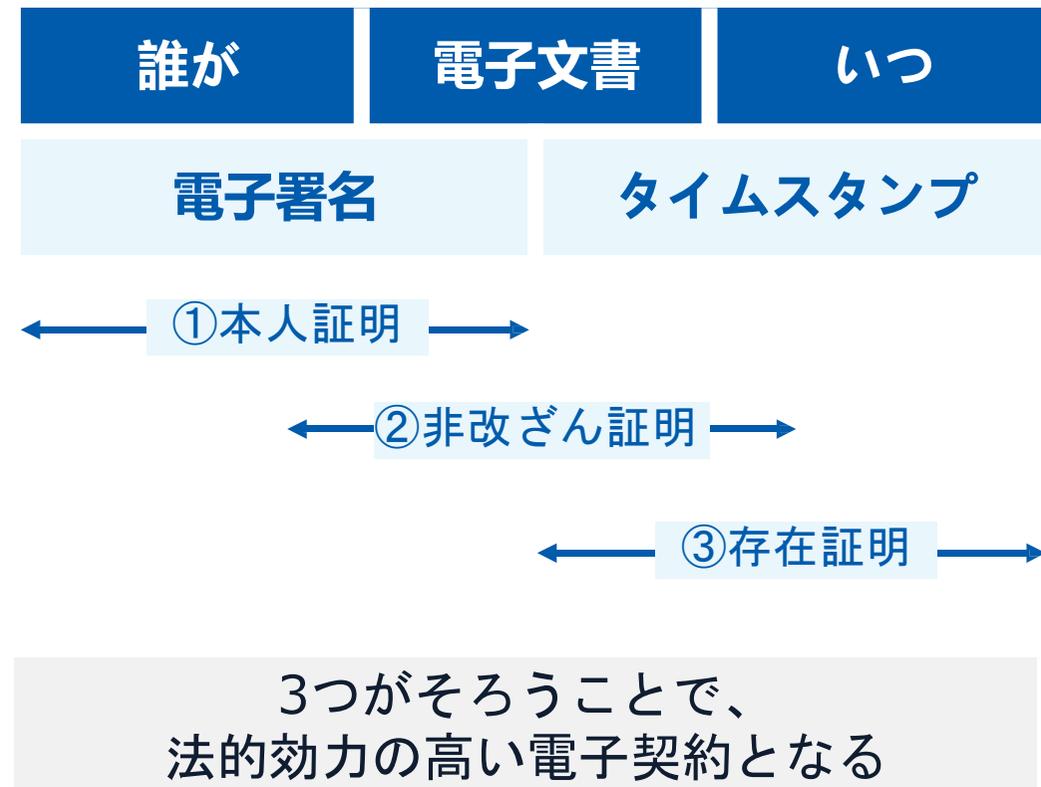
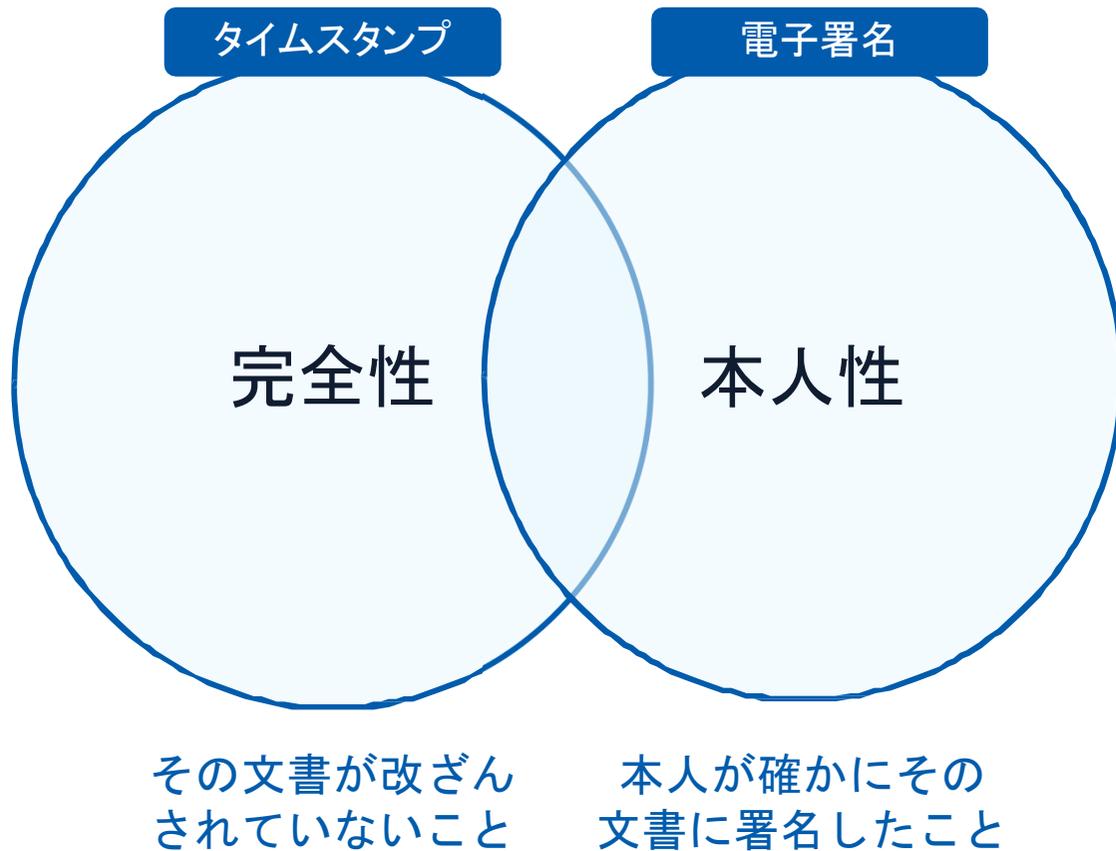
1 電子契約とは



電子契約の主なメリット



	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑orサイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり



電子契約システムでメール認証などを行い
契約当事者間の同意に基づく
サービス事業者（立会人）の電子証明書(※) で署名



受注者はインターネット環境と電子メールアドレスが
あれば利用可能。費用負担もありません。

※電子証明書：電子申請の際、申請者が送信する電子データが原本であること、
改変されていないことを証明するためのもの

電子契約は、電子帳簿保存法第2条5号「電子取引」に該当し、その電磁的記録の保存については、同7条の要件に従う必要があります。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け 上記いずれかの方法を充足する必要がある (施行規則4条1～4項)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本データ通信協会の認定タイムスタンプの押印 ・認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認 GMOサインは左記のうち①を充足している
② 場所	国税に関する法律が定める「保存場所」(規則2条2項2号) ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	システムから電子契約をディスプレイに出力
③ 期間	国税に関する法律が定める「期間」 法人事業者の場合、7年間 (欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間)	保管期限は無期限
④ 保存	1) 見読性の確保(規則2条2項1号イ) 2) システム概要書類の備付(規則2条2項1号ロ) 3) 検索機能(規則6条6項4号1) ※検索要件(取引年月日、取引先、取引金額)	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

2022年1月の電子帳簿保存法改正によりGMOサインのシステムは「優良」の区分に該当します



身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。Adobe Readerでも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。時刻保証とともに非改ざん性も担保。e文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



立会人型電子署名に対応

費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の電子証明書を利用して署名を行うので相手方の費用負担がありません。また、メール認証だからスピーディに契約締結。

安全性



WAF (Web Application Firewall)
不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断
外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的を実施



専用環境(HSM)で署名鍵保管
すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化
1つ1つの契約データごとに
個別の暗号化を実施し安全に保管



通信の暗号化
SSLにより通信を暗号化
し盗み見や改ざんを防止



データバックアップ
すべての契約データを毎日バックアップ
日次でバックアップしているほか
月次・年次でもバックアップを実施

信憑性



WebTrustの厳格な審査をクリア
システムで使用する電子証明書は
国際的な電子商取引保証基準に準拠



セキュリティ基準ISMS取得済
情報セキュリティマネジメントシステム
ISO27017

内部統制



操作ログ管理機能
契約文書の閲覧やダウンロードなど
各種操作を保存しており追跡が可能



多要素認証・IP制限・SSO
ワンタイムパスワードなど、高度な認証方法に
より社外からの業務外のアクセスや
情報漏洩対策も万全

サポート



連絡窓口
電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム・ウェブチャット

2 契約締結の流れ



電子契約の対象となる契約

建設工事請負契約、委託契約、物品供給契約、を電子契約で締結することが可能。

※電子契約できない契約もあるので注意（下記【電子契約対象外】参照）

高浜市の電子契約について

○令和6年9月19日以降に公告を行う建設工事入札案件（10月9日契約締結日）
から試行運用を開始します。

※受注者同意のもと電子契約で契約締結を行います。
(受注者の意向により、従来どおりの紙面での契約も可能です。)

【電子契約対象外】

- ・法令等で書面化義務のある契約※1
- ・契約期間が10年を超える契約。
- ・個人（個人事業主（開業届を税務署に提出している個人）を除く）との契約

※1 電子化に規制の残る契約文書

- ・事業用定期借地契約
- ・企業担保権の設定又は変更を目的とする契約
- ・任意後見契約書

書面での契約事務との変更点

1 契約締結日は契約書に記載する日付で、その日までに双方が電子署名を講じます。

〔運用〕

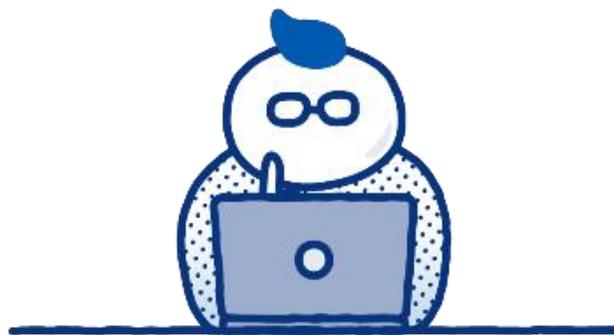
- ・万が一契約締結日までに双方の電子署名が完了せず、タイムスタンプの日付が契約締結日以降になってしまった場合でも、契約締結日から効力を有する旨を契約書に定めることとします。

2 契約締結日は原則、第1回目開札日の1週間後となります。

3 事前に、「高浜市電子・申請届出システム」にてメールアドレスを提出してください。

〔運用〕

- ・入札書提出時にご登録いただきます（入札に参加する意思のない場合は不要です）。
- ・契約締結権限者の役職氏名、利用するメールアドレス・アクセスコード等を提出してください。（後述）
- ・一度メールアドレスの提出を行った場合は再度提出の必要はありません。



(1) 準備

入札書提出時に「高浜市電子・申請届出システム」の登録

契約締結権限者の役職氏名、電子署名に利用するメールアドレス、アクセスコード等を「高浜市電子・申請届出システム」に入力し登録していただきます。



○電子契約はメールでのやり取りになるため、電子契約を締結する権限のある方のメールアドレスを必ず入力してください。

○ページにアクセスするためのURLについては、後日高浜市ホームページに掲載します。



(2) 締結

事業者様に次のような署名依頼メールが届きます

メール件名：「【自治体名】様より△△契約への署名依頼が届いています」

メール差出元：「電子印鑑GMOサイン [<noreply@gmosign.com>](mailto:noreply@gmosign.com)」

操作手順

- 1 メール内の「文書を確認する」をクリックします。
- 2 アクセスコードを入力します。（次のページ参照）
- 3 ブラウザ上に、文書の内容が表示されます。

メールの件名等は、上記に記載のとおりとなります。
メールが届きましたら、URLより速やかに電子契約サービスにアクセスし、
契約書の内容の確認をお願いいたします。

確認して問題がなければ、署名を行ってください。仮に問題があった場合は、
お手数ですが至急各自治体までご連絡をお願いいたします。

アクセスコードについて

無関係な第三者による文書の閲覧を防止するためアクセスコード入力画面が表示されます。

The screenshot shows a web form titled "アクセスコード入力" (Access Code Input). Below the title is a note: "アクセスコードがご不明な場合は、相手先までご連絡ください。" (If you are unsure of the access code, please contact the other party). The form contains a text input field labeled "アクセスコード" (Access Code) with a toggle icon on the right. A red box highlights the input field with a "1" callout. Below the input field is a blue button labeled "次へ" (Next), which is also highlighted with a red box and a "2" callout.

操作手順

- 1 アクセスコードを入力します
- 2 【次へ】 ボタンをクリックします

アクセスコードの確認方法

- ・アクセスコードは署名依頼メールには記載されておりません。
- ・「高浜市電子・申請届出システム」にてメールアドレス登録時に合わせて登録いただいたアクセスコードを入力してください。

文書を確認します



操作手順

- 1 文書内容を確認します
- 2 内容に問題が無ければ、「完了」を押します。
- 3 【完了する】をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ【署名手続きを完了する】をクリックして署名完了です



不可視署名について

○印影の不要な「不可視署名」となります。
 ○印影のある署名（可視署名）と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。

複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です



拡大表示もできます。

署名完了後：署名済文書の御案内のメールが届きます

メール件名：「電子署名完了のお知らせ」

メール差出元：「電子印鑑GMOサイン
<noreply@gmosign.com>」

①事業者、自治体双方の署名完了後、上記の件名及び差出元の例に示したような電子署名完了のお知らせが、事業者及び自治体の双方に電子メールが届きます。その内容は、右の記載例のとおりです。

②メールに記載の「ダウンロード」から電子署名が行われた契約書をダウンロードできます。

【御案内のメールの例】

電子印鑑なら
GMOサイン

株式会社〇〇
鈴木 太郎様

すべての手続きが完了しました。
署名完了文書ダウンロード画面より、ダウンロードして下さい。

ダウンロード

封筒：5050000111 電子契約サービス委託
文書：
・電子契約サービス委託
ダウンロード有効期間：14日間

契約書のダウンロード方法

①「ダウンロード」をクリックしますと、右のような画面が表示されます。

②再度「ダウンロード」をクリックして、電子署名済みの契約書のPDFデータをダウンロードして、保管してください。

③契約書をダウンロードできる期間は、前述の「電子署名完了のお知らせ」のメールが到着してから2週間です。期限を過ぎるとリンク先には、次のような画面が表示され、ダウンロードができなくなります。必ずダウンロードして保管するようお願いいたします。

全ての手続きが完了しました

全ての関係者が手続きを完了しました。PDF文書は下記からダウンロードしてください。

文書1: 電子契約サービス委託

↓ ダウンロード

署名の進行状況

電子印鑑GMOサインで保管

Topへ戻る

GMOサイン

Not Found

該当のページが見つかりませんでした。
ご指定のURLが間違いないかご確認ください。

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

3 電子署名の確認方法



電子署名の確認方法①

【ダウンロードしたPDF上で確認】

○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

【署名パネル】 署名パネルボタンを押すと表示されます。

The image shows two overlapping screenshots of Adobe Acrobat Reader. The left screenshot displays the 'Signature Panel' (署名パネル) for a document. At the top, it states '署名済みであり、すべての署名が有効です。' (Signed and all signatures are valid). Below this, it lists signature details for 'バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み' (Version 1: Signed by GMO Sign Dept.). The details include: '署名は有効です' (Signature is valid), '信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)' (Trust source: Adobe Approved Trust List), '文書は、この署名が適用されてから変更されていません' (Document has not been changed since this signature was applied), '署名者の ID は有効です' (Signer's ID is valid), '埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。' (Embedded timestamp is included in the signature), and '署名は LTV 対応です' (Signature is LTV compatible). A red box highlights the '署名の詳細' (Signature Details) section, which shows the reason: '理由: 氏名様 メールアドレス が2021-10-07 09:25:23 +09:00 JSTに承認しました' (Reason: Mr. Surname, email address approved on 2021-10-07 09:25:23 +09:00 JST). Other details include '署名の場所: 日本' (Signature location: Japan), '証明書の詳細...' (Certificate details...), and '最終チェック日時: 2021.10.07 09:25:55 +09'00'' (Final check time: 2021.10.07 09:25:55 +09'00''). The right screenshot shows a document titled '契約書(原本)' (Contract (Original)). A blue arrow points from the '署名パネル' button in the top right corner of this document to the signature panel in the left screenshot. The text 'Adobe Acrobat Readerの「署名パネル」ボタンをクリックして、「署名パネル」を開きます。' (Click the 'Signature Panel' button in Adobe Acrobat Reader to open the 'Signature Panel'.) is written next to the arrow. The '署名パネルボタン' (Signature Panel Button) is also labeled in red text.

電子署名の確認方法②

【GMOサインの「文書管理内」プレビューで確認】

- GMOサインの「文書管理」内の「プレビュー」表示時に署名者の情報が確認できます
- ご利用には無料のアカウント登録が必要です。

管理番号 | [REDACTED]

The screenshot shows a document preview interface with a red box highlighting the signature information section. The section is titled "Signing Time" and contains two entries of "署名者情報" (Signer Information). Each entry shows a blurred name and email address, followed by the text "に承認しました" (Approved by [Name]).

署名者の氏名やメールアドレス、作業日時が記録されています

業務委託

株式会社○○○(以下甲という)と △△△株式会社
約を締結する。

第1条 甲は乙に対し、次条に定める業務を委託

第2条 本契約に基づく委託業務の範囲は次の
る。

1. 甲の運営する店舗「 [REDACTED] 」の管理
2. 機器の点検メンテナンス
3. 「 [REDACTED] 」に係る販売促進業務

第3条 甲は乙に対し、委託料として月額

第4条 乙が業務の遂行のため、その他の費用

電子署名の確認方法③

【契約締結証明書で確認】

- プリントアウトした場合、当証明書を添付頂く事でPDFファイルを開く事なく情報確認が可能となります。
- 電子署名済みであることの対外的な証明としてもご利用いただけます。
- 契約締結した文書の左下に、契約締結証明書と紐づけられたIDが表示されます。

GMOサイン 電子契約締結証明書

文書名 経営委任契約書_001
管理番号 0000015
文書作成者 GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
文書作成者メールアドレス
締結証明書ID 7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02

操作日時	署名方法	署名者情報
2020/07/31 20:09(JST) 123.234.12.34	実印タイプ	CV GMO 太郎 O GMOクラウド株式会社 OE ソリューション事業部 L 渋谷区 S 東京都 C JP
2020/07/31 20:09(JST) 111.23.45.67	契約印タイプ	GMOクラウド株式会社 GMO 次郎 gmo-jirou@gmocloud.com
2020/07/31 20:09(JST) 10.0.200.30	契約印タイプ	GMO 花子 09012345678

署名済みであり、すべての署名が有効です。 署名パネル

工期は次のとおりとする。
着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内
完成 : 着手の日から 日以内
引渡し: 完成の日から 日以内

第3条(代金)
請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。
契約成立時 金 円
引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)
建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

契約書(原本)

第6条(危険負担)
天災その他自然的又は人為的な事象であつて、発注者又は受注者のいずれにもその責めを帰することのできない事由によって生じた損害は乙の負担とする。

契約締結証明書ID と一致します
7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02

4 困ったときは



ご不明な点は、お問い合わせください。

【電子契約サービスの操作、不具合等に関する質問】

■電子印鑑GMOサイン運営事務局

- ・電話番号 03-6415-7444(ヘルプデスク)
- ・受付時間 10:00-18:00 (土日及び祝日は除きます。)
- ・メールアドレス sales@cs.gmosign.com
- ・お問い合わせフォーム <https://www.gmosign.com/form/>

GMOサイン

検索

